

APUで 人は変われる という証明

二神 彰太



経歴



2021年卒業

dentsu

SEPTENI CORE

卒業後は広告代理店に勤務

Inmark, Inc.

株式会社Inmark

INSIGHT MARKETING

顧客ビジネス成長のために、インサイト分析から
まだ出会ったことのない未来へと導く。

Inmark



一刻

IKKOKU





一刻

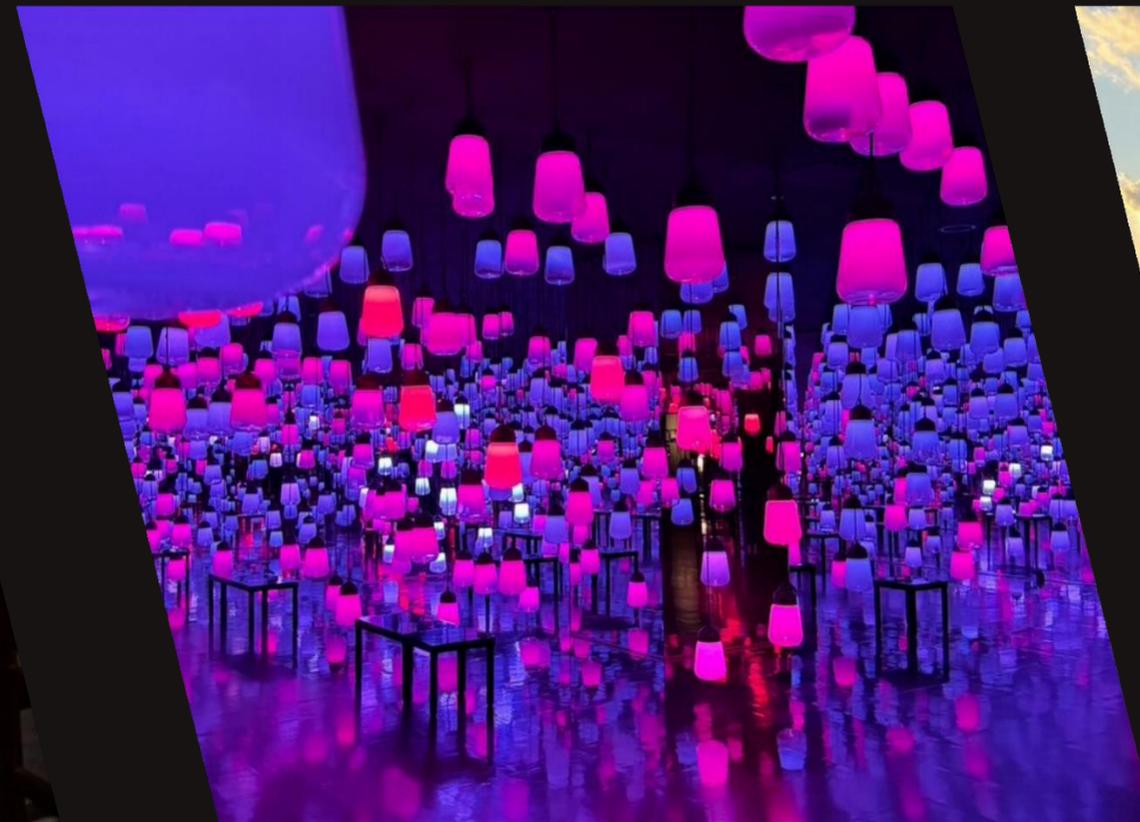
IKKOKU



趣味



cafe



sauna



adventure

分岐点

1999

福岡に生まれた

2014

東福岡高校に入学

APU入学

2017

2025

人間性：「弱み」

飽き性・甘い・すぐ逃げる

今まで、頑張ったことがない人生だった。

- ・「勉強」受験もしたことない
- ・「運動」剣道も中学生で辞めた
- ・本も読めない・忍耐力もない

人間性：「強み」

「人」が好き

周囲に恵まれた環境だった。
こんな自分でも一緒に居たいと言ってくれる人がいる
そんな人たちに恩返ししたい

01

多様性に魅力

02

既存のチームがない

03

APハウス

04

海外に興味はある

WASSON

なんとなくこのままではヤバいとは思っている。
でも、自分に甘すぎて変われない。

正直に言うと、高校時代の僕は、何ひとつ誇れるものがありませんでした。

部活はサボりがちで、勉強も中途半端。

何かを本気でやり切った経験が、ゼロだったんです。

それでも、親は「がんばってるね」って言ってくれて、

塾代も、模試も、何も言わずに出してくれて。

でも僕はそれに甘えて、どこかで「まあいいか」と思ってしまった。

変われない自分に、すごく腹が立ってました。

でも一番怖かったのは、

「このまま大人になったら、人生全部が中途半端になるんじゃないか」という焦りです。

そんな自分を変えたい。でも、どうすればいいか分からない。

そんな私を

APUが変えてくれました。

APUに入って最初に感じたのは、「ここ、普通の大学じゃないな」ということでした。まず、英語での授業。高校英語とはまったく違う速さと量に圧倒されて、最初の2ヶ月くらい、授業がほとんど聞き取れませんでした。

グループワークも、自分だけ発言できない。「ここで僕、なにしてるんだろう…？」と、毎日不安でした。それ以上に衝撃だったのは、価値観の違い。

日本では「空気を読む」「控えめが美德」というのが当たり前だったけど、海外の友人たちは、「自分の意見を言わない=興味がない」と捉えるんです。

例えばある日、グループワークで1人だけ黙っていたら、マレーシアの子に「Why are you even here? (何しに来てるの?)」って言われたんです。

本気で悔しくて、でも何も言い返せなくて、帰り道で泣きました。でもその夜、同じ寮の友人が「別に間違ってる。けど、伝えなきゃ伝わらないよ」と言ってくれた。

その言葉がきっかけで、少しずつ「自分の意見を言う勇氣」を持つようになりました。

“正解が通じない” 世界との出会い



大学の組んだプログラムや
授業はもちろんだけど

何よりも自主性を
掻き立てられる大学



APUに入って「自から」
リーダーやイベント主催を初めて経験した人。

92%

どこでリーダーしたの？

● 女性 ● 男性



1,200人規模の学内イベントの設立



日本どこの都道府県に行っても
自分の知っている人がいて
アジアの国にも知り合いがいる

日本中にコミュニティができる

世界の縮図のようなキャンパス

別府で “世界標準” の教育と進路

机上の理論で終わらない、
“やってみる” 大学

別府という土地がシナジーを起こす



私の人生の分岐点

「好き」を正しい方向で努力することができる

「頑張ってない」わけではない

「頑張ってることに気が付いてない」状態○

ロジック

好きな事



将来に生かしたい！



ギャップ（壁）



頑張る



乗り越えられない

自分を知る



will can mustの間



好きになる



常に気になっている



気付けば成功

APUでの一番の学び

積極的に挑戦



自分の現在地を知る



できることとやりたいことの間を
見つけることができる。

「きれいごと」という認識が無くなる

人のため、恩返し、誠実に物事を行うことが
結局自分の「利」になることを体験で学べる。

現在の私

2022年～

- ・映像制作ベルプラム事業

→大手企業CM・ワンオク/ミセスなど50以上のアーティストのMV撮影

2023年～

- ・株式会社Inmark

→地元福岡や九州を代表する広告代理店を目指す。

Webマーケティング全般のプロ集団

~ 商品やサービスを「webを使って集客する仕事」 ~

- ・ Instagram、Facebook、LINE、Google、Yahoo! など広告を出して集客
- ・ HPやLP、記事などを書いて魅力をロジカルにマーケティング観点で伝える。
- ・ SNSの運用代行やコンサルティング

「圧倒的な成果で顧客に恩返しする。」

自分の関わってきた環境や人たち（企業）と一緒に幸せを目指す。

「マーケティングで大切な人の人生を豊かにする。」

Webマーケティング全般のプロ集団

ありがたいことに、数か月先まで予約でいっぱい。

だからこそ、思い入れのある企業と手を組める
おこがましいかも知れませんが、私たちがマッチしたと思う会社出ないと
私たちも、成果を上げて伸ばすことができない。

企業のサービスや理念や商品が「心から好きになって」
クライアントよりも熱量持って商品を愛して運用する

これらの思いや、今の会社がある理由

僕は、APUで * “逃げない自分” * に会うことができました。
それまでの僕は、物事を続けられず、壁があればすぐに引き返すタイプでした。

でもAPUでは、そんな自分の限界に、何度もぶつかりました。
英語が通じない。価値観が違う。空気も読めない。
自信なんて何度もなくしました。

それでも、APUには、何度でも挑戦できる空気があったんです。
周りは完璧じゃなくても、挑戦してる人ばかり。
「ダメでも、次があるよ」と言ってくれる友人や先生がいた。

結局、僕が変われたのは、** 「自分と向き合わざるを得ない環境」 **と、
** 「どんな自分も受け入れてくれる多様性」 **があったからです。

これらの思いや、今の会社がある理由

今、僕はWebマーケティングの会社を立ち上げて、九州の中小企業や地域と一緒に、価値を届ける仕事をしています。

でもそのすべての原点は、やっぱり、あのAPUでの日々にあります。あの4年間がなかったら、たぶん僕は今でも、「どうせ自分なんて」と思いながら、逃げていたかもしれません。

私のような若輩者の言葉ではございますが今まで通り、お子さんを信じてあげてください。

APUは、お子さんの可能性を引き出してくれる場所です。僕のように、ちょっと不器用で、不安定で、何かに自信が持てない子ほど、大きく変わる場所なんです。

質疑応答

本日はありがとうございました

- ・ APUのことについても
- ・ 会社のことについても

何か貢献できることあればご相談下さい！